

平成23年度 看護職員教育・研修計画

教育目的 職業人・組織人としての自覚を持ち、質の高い看護が提供できる自律した看護者を育成する。

教育目標

1. 組織の中で自己のポジションと役割を認識し行動できる。
2. 看護の知識・技術・態度を習熟し実践できる。
3. 常に研究的視点を持ち、主体的に実践的研究ができる。
4. 自己の持てる力を発揮し、キャリア開発ができる。

コース	必修		
目的	社会人・組織人としての自覚を持ち、チーム内での自己の役割を理解し、的確な判断のもとに看護を提供できる。		
対象	卒後1年目	卒後2年目	卒後3年目
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護師組織の一員としての役割を理解し、行動することができる。 2. 看護の基礎(知識・技術)を身につけ、安全確実に実践できる。 3. 患者の全体像を理解し、個々の看護の必要性が理解できる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 受け持ち患者の個別性を踏まえた問題解決ができ、適切な看護実践ができる。 2. 事例研究を通して看護研究の基礎的知識と研究のプロセスを習得することができる。 3. 事例を通して、自己の看護観を深めることができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護研究の必要性が理解でき、看護研究のプロセスを修得することができる。 2. 看護研究を通して、自己の看護観を深める事ができる。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 集合教育:社会人としての心構え、看護必要度、オーダーリング、ストレスケア、医療ガス、SPDシステムとコスト、心電図モニター、感染管理、医療廃棄物、清潔操作、酸素吸入と血ガス分析、パルスオキシメーター、吸引、ネブライザー、口腔ケア、包帯法 嚥下障害のある患者のケア、医療安全、採血、注射、 2. 看護記録(3回)2時間 3. 交流会(ボーリング大会) 4. 輸血・麻薬の取り扱い 5. 救急看護(3回) 6. 褥瘡ケア(スキンケアとポジショニング) 7. 輸液ポンプとシリンジポンプ 8. エンゼルケア 9. 接遇 10. 長崎県看護協会 研修会 参加 フィジカルアセスメント I【基礎編】 9月9日(土)9月10日(日) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護過程の展開 <ol style="list-style-type: none"> 1)情報収集 2)問題リスト(関連図) 3)NANDA、NOC、NICの展開 4)事例を用いた看護過程の展開 2. 記録全体会参加 3. 看護観について(グループワーク) 4. 長崎県看護協会 研修会 参加 看護を看護としていかに記録するか ～その基本的な考え方～ 6月11日(土) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護研究について 看護研究絞込みについて 2. 文献検索 3. 文献の活用法 4. 研究計画書の書き方 5. わかりやすい論文の書き方 6. プレゼンテーション 7. 看護観について 8. 長崎県看護協会 研修会 参加 看護研究導入 6月5日(土)
担当	有馬 ・ 中吉 ・ 永田	前田 ・ 井上 ・ 田口	富永 ・ 松本 ・ 小淵

コース	リーダー	中堅	ステップアップ	看護補助者
対象		卒後7年目～	准看護師	看護補助者全員
目的	1. チームのリーダーとして行動できる能力を養う。	1. 自己の役割を認識し、マネージメント能力を高める。 2. 看護研究指導力を身に付ける。	専門職者として、自己の課題に取り組み、能力向上を図る。	看護職員としての自覚を持ち、必要な知識、技術を身に付ける。
目標	1. リーダー、サブリーダーの役割を認識し、リーダーシップを発揮することができる。 2. チームメンバーと共に部署の問題解決ができる。	1. 研究活動を通して、理論と実践を結びつけることができる 2. 中堅としての自己の課題を明らかにし、その役割を果たすことができる。	1. 収集したデータをもとに、エクセルを使用し、グラフの作成ができる。	1. 看護補助業務に必要な、知識・技術を習得する。
内容	1. リーダーの役割について 2. 各部署の問題について 問題分析、目標設定 問題解決シートの作成 (部署の主任も参加し、意見交換) 3. 問題解決内容検討 4. 問題解決シートに沿って実践結果発表会 5. 伝達講習 ファストレベル研修報告 (塚本、本田、東) 6. 私たちの考えるリーダーについて 7. 長崎県看護協会 研修会 看護に活かすリーダーシップ H24年1月14日(土)15日(日)	1. グループ研究 1) 研修についての説明会 2) 研究計画書の作成 3) 院外講師による指導 4) 研究指導委員会による指導 5) 院内発表 6) 院外発表 2. 「中堅の役割について」 講師 看護部長 3. 長崎県看護協会 研修会 看護が見えるナラティブ 7月31日(日)	1. エクセルの基本操作 2. アンケート用紙の作成 3. エクセルへのデータ入力 4. グラフの作成 5. 長崎県看護協会 研修会 職場におけるメンタルヘルス対策 7月24日(日)	1. 医療制度の概要 2. 病院の機能と組織の理解 3. 医療安全について 4. 口腔ケア 5. 食事介助 6. 感染対策 (汚染物・廃棄物の取り扱いと消毒)
担当	東・前田つ・岩佐	塚本・松本・宇土	塚本・鳥羽・宇土	井口・鳥羽・小潟

コース	専門コース【救急】	専門コース【統計】	看護研究	管理者
対象	希望者		全看護職員	主任
目的	専門領域における臨床判断能力・実践能力を養う。		看護問題に対して研究的に取り組む能力と知識を養う。	人材育成についての理解を深め、教育的役割を明確にできる。
目標	1. 患者の急変に対応できる知識・技術を身に付ける。 2. 患者の急変時にスタッフに対してリーダーシップがとれる。	1. 統計についての基礎知識を理解できる 2. 看護研究のデータのエクセル入力の方法ができる。 3. 実際のデータの集計・統計処理をパソコン統計ソフトを使用し、行なうことができる。	1. 日常の看護の中で、研究的視点を持つことできる。 2. 看護研究の意義や方法を学ぶ。 3. 看護問題に対して、科学的方法を用い解決することができる。 4. 研究を通し、専門的知識を深めることができる。	1. 新人看護職員・実地指導者への援助指導・評価ができる。 2. スタッフへの人材育成に関わり指導ができる。
内容	1. 呼吸器系の救急対応 2. 循環器系の救急対応 3. 特殊科における救急対応 4. BLS 【定員 15名】	1. 統計の基礎 2. データの採り方と表し方 3. 調査質問紙の作り方 4. 統計の演習 1) データ処理 2) エクセル入力 3) ピボットテーブル 4) 検定の基礎 5. 検定結果の解釈 6. データの集計・統計処理 【定員 30名】	1. 院外講師による指導 (講師:石垣恭子先生) 【個別面談】 1) 平成22年11月26日(金) 2) 平成23年 2月 5日(土) 3) 6月 4日(土) 4) 8月20日(土) 5) 10月29日(土) 2. 研究推進委員会の指導 3. 院内看護研究発表会 平成23年10月29日(土) 講評:石垣恭子先生 4. 飛翔作成	1. 新人看護職員研修事業について 2. 新人ローテーション研修について 3. 新人看護師の現状と課題について 4. 主任としての心得 5. 長崎県看護協会 研修会 「スタッフが生き活きと働ける職場を作ろう」 ～フィッシュを用いて～ 11月13日(日)
担当	東・井上・前田つ	前田・船津・田口	富永・船津・岩佐	富永・塚本

コース	管理者	全体研修
対象	師長	全看護職員
目的	管理者として、管理能力を高めると共に業務の質的向上をはかる。	看護職員の一般教養および専門的知識、技術の向上をはかる
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会や看護の動向を理解し、病院の方針に沿った看護管理能力が向上する。 2. スタッフの能力開発のための環境を整え指針を示すことができる。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新人看護師の特徴を理解し、支援体制を理解できる。 2. 看護のあり方について理解し、自己の見直しができる。
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護管理に関する基礎知識 2. 病棟の現状分析について 3. 成果のみえる目標設定について 4. スタッフの計画立案への支援について 5. 長崎県看護協会 研修会 働き続けられる職場づくり ～夜間勤務を科学する～ 11月26日(土) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 院外講師による講演会 5月23日(月) 「人を育てるとは、看護とはなにか」 講師： 森田 敏子先生 【熊本大学大学院】
担当	前田 ・ 有馬	教育企画委員